

介護施設内におけるチェックポイント

療養ユニットの汚物処理室など



- ・清潔保持と汚染物（血液、尿、便等）の処理に注意する。
- ・物品等の整理整頓と清潔保持に努める。



□ 汚物処理室



整理整頓と清潔保持の徹底。

汚物入れ、リネン入れの他、モップやバケツなどの用具等を整理整頓しましょう。
また、汚物処理槽周辺をはじめ、内部の床面は塩素系消毒剤、ドアの取っ手などはアルコール消毒剤で清潔保持を徹底しましょう。

汚物の処理をした後は、すぐに液体石けんやアルコール消毒剤で手洗いができるようにしましょう。



□ 脱衣所



床面、床敷きの清潔保持と物品の整理整頓を徹底。

清潔な物品は上部へ保管し、清潔なものと汚染物の分離を徹底しましょう。
整理整頓の励行に努めましょう。



□ 浴室



整理整頓と清潔保持の徹底。

浴槽や器材の清掃を怠らないようにし、使用後は風呂水の交換、周辺の塩素系消毒を欠かさないようにしましょう。

血液、尿（失禁）等の処理には手袋、ビニール袋などを使用し、また、換気と乾燥を行い清潔な状態を保ちましょう。

介護施設内におけるチェックポイント

医療関係（医務室）



- ・感染性医療廃棄物の保管と処理を確実に行う。
- ・機器、薬品の適正管理と清潔保持に努める。



□ 医療廃棄物



法令の遵守。

医療廃棄物ボックスや専用の針捨てボックスを使用し、廃棄手順（委託）を遵守して、速やかに行いましょう。
また清潔物との分離は確実にし、整理整頓を徹底しましょう。



□ 機器保守・薬剤管理



適正な管理 ・使用期限の確認。

滅菌機器の保守管理や機器の動作確認は怠らず、薬剤などの保管場所は決まった場所を確保しましょう。また、薬剤の使用期限は定期的に確認しましょう。



▲点滴調製台



□ 検体管理・清潔保持



整理整頓と清潔保持の徹底。

点滴調製台、消毒用剤の保管管理、また血液等の検体管理を徹底しましょう。手洗い場の清潔保持も確実にし、徹底しましょう。